

データ解析実践演習

Wekaによるデータマイニングの基礎

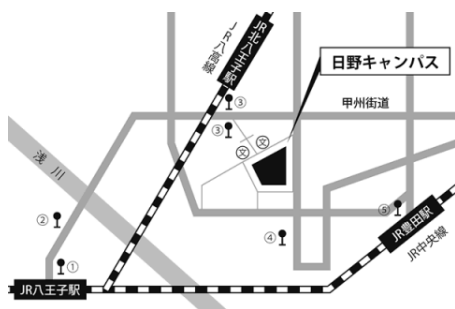
日時 10/17(金), 10/24(金) PM
場所 2-101号室@日野キャンパス

近年、データを分析、それに基づいて論理的に思考するスキルが色々な場面で要求されるようになってきています。学生生活の中でも、実験データやアンケート結果を分析したり、レポート作成のためにインターネットから収集した統計データを分析する機会も増えてきていると思います。データから新たな知識を発見する作業はデータマイニングと呼ばれ、相関ルールやクラスタリング、分類学習など様々な方法が提案されています。この演習では、ニュージーランドのワイカト大学で開発されている、世界的に有名なデータマイニングツールWekaの基本的な使い方を学びながら、データマイニングの基礎について学びます。Wekaは非常に汎用的なツールなので、使い方を理解すれば、研究やレポート作成などに活用できます。データマイニングの経験が無い方も歓迎しますので、多くの分野からの大学院生・学部生の皆様の参加をお待ちしています。

- 開催日:** 2014年10月17日(金) 14:40-17:00, 10月24日(金) 14:40-17:00
会場: 2号館101室(情報系演習室)@日野キャンパス
申し込み・問合せ先: 高間康史(システムデザイン学部情報通信システム, ytakama@tmu.ac.jp)
注意:
 - 1) 参加を希望する場合は、必ず事前に上記アドレスまで申し込みください。
 - 2) 会場の都合上、30名先着順で締め切らせて頂きます。
 - 3) 会場にある端末を利用して演習を行います。ご自身のノートPCを持参されても構いません。
 - 4) 会場の端末を利用する場合、本学教育研究用情報処理システムのアカウントが必要です。学生は全員アカウントを持っていると思いますが、パスワードの有効期限が切れているとログインできません。事前にログインできることを確認しておいてください。

Class 1	Wekaを使ってみよう [65分+65分] (17日)
Class 2	Wekaによるデータ分析と応用 [65分+65分] (24日)
講師:	下川原 英理(システムデザイン学部情報通信システムコース助教) 何 宜欣(システムデザイン学部情報通信システムコース助教) 高間康史(システムデザイン学部情報通信システムコース教授)

主催: 首都大学東京・教育改革推進事業「メニーコア・クラウド基盤技術の実践的教育」
後援: システムデザイン研究科情報通信システム学域



日野キャンパスへのアクセス



日野キャンパス内マップ